

JAL、日本貨物航空(NCA)とコードシェア提携で合意！

～ 日本発着を中心とした貨物便ネットワークを拡充し、お客さまの利便性を向上させます ～

2009年2月12日

第 08148号

JALと日本貨物航空株式会社(以下NCA)はコードシェア提携を行うことで合意し、本日、国土交通省に運航計画変更の認可申請をいたしました。関係当局の認可を前提として2009年3月29日よりJALとNCAの双方がコードシェア貨物便の運航を開始いたします。

今回の提携に伴い2009年3月29日からロサンゼルス・シカゴ線の以下の貨物便でコードシェア運航を開始いたします。JALとNCAは双方が貨物便を運航している全ての路線を対象として協議を行っており、今後の両者間の合意と関係当局の認可を前提として、ニューヨーク線、上海線、ソウル線にもコードシェア貨物便の運航を拡大する予定です。

今回のコードシェア貨物便の運航開始により、JALの貨物便ネットワークは当初予定の27路線・週間70便(2009年3月末計画)から27路線・週間75便に拡大します。JALは引き続き自社貨物機と豊富な旅客便ベリースペースに加え各社とのコードシェア提携を拡充させながら、お客さまの選択肢をさらに増やしてサービスの向上を図ってまいります。

路線	運航会社	運航曜日	出発時刻-到着時刻	便名
成田-ロサンゼルス	JL	水	08:25-02:00	JL6064/KZ3100
	JL	木	10:00-03:35	JL6064/KZ3100
	JL	金	08:40-02:15	JL6064/KZ3100
	KZ	火、木	21:40-15:25	JL6604/KZ176
	KZ	水	21:40-15:25	JL6606/KZ138
成田-(アンカレッジ)-シカゴ	JL	水	22:00-21:10	JL6038/KZ3134
	KZ	日、月	21:55-21:05	JL6612/KZ134
シカゴ-(アンカレッジ)-成田	JL	木	02:00-06:20(+1)	JL6031/KZ3133
	KZ	月、火	03:10-07:25(+1)	JL6611/KZ133

JL: 日本航空 KZ: 日本貨物航空

*上記は全て関係当局の認可が前提となります。



【JALとNCAの個社概要】

	株式会社日本航空インターナショナル (JAL)	日本貨物航空株式会社 (NCA)
社長	西松 遙	石田 忠正
本社所在地	東京都品川区	東京都港区
創業	1953年10月1日	1978年9月27日
従業員数	16671名(2008年5月31日現在)	908名(2008年1月1日現在)
有償貨物トンキロ	内際計 5,051,321千(2007年度) (国際線) 4,568,636千 貨物 4,377,147千 郵便 191,489千 (国内線) 482,685千 貨物 396,053千 郵便 86,632千	2,234,250千(2007年度)
貨物事業収入	貨物郵便(内際)計 2,361億45百万円(2007年度) (国際線) 1,981億61百万円 貨物 1,882億35百万円 郵便 99億26百万円 (国内線) 379億84百万円 貨物 278億62百万円 郵便 101億22百万円	979億34百万円(2007年度)
連結営業収入	23,019億円(2007年度)	-
連結営業費用	22,789億円(2007年度)	-
連結営業利益	229億円(2007年度)	-
貨物便コードシェア 提携社	エールフランス航空 ルフトハンザカーゴAG ブリティッシュエアウエイズ シンガポール航空カーゴ 中国貨運航空 中国南方航空	

以上